

令和7年10月21日
小豆島町
土庄町

小豆島町・土庄町がともに 「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」に選ばれました ～「島はひとつ」で観光により持続できる島を推進～

2025年10月17日、中国浙江省湖州市での国連世界観光機関（UN Tourism）の総会において、「ベスト・ツーリズム・ビレッジ2025」が発表され、65カ国、270地域の中から、小豆島町と土庄町が揃って認定されました。



UNTourism

日本ではこれまで、8地域が認定されており、中四国では初めてとなります。



1. 「ベスト・ツーリズム・ビレッジ」の概要

ベスト・ツーリズム・ビレッジとは、UN Tourism（国連世界観光機関）が2021年から実施しているもので、持続可能な開発目標（SDGs）に沿って、観光を通じて文化遺産の保全や持続可能な開発に取り組む優良地域を認定するプロジェクトです。

観光を通じて、地域の景観、知恵、生物・文化の多様性、産業といった地域が持つ様々な側面の価値の向上、保護を促進することを目指し、地域の優良事例を集めることを目的としています。

【応募要件】

- ・人口15,000人以下の地域 → このため小豆島町と土庄町はそれぞれに申請しました
- ・農業、林業、畜産業、漁業等の第1次産業を行っている
- ・地域コミュニティの価値観やライフスタイルを保持するような取り組みを行っている

2. 日本国内での認定状況

日本国内ではこれまでに8地域がベスト・ツーリズム・ビレッジに認定されています。

- ・2021年 北海道ニセコ町、京都府美山町
 - ・2023年 北海道美瑛町、宮城県奥松島地区、長野県白馬村、岐阜県白川村
 - ・2024年 山形県西川町、鹿児島県天城町
- 今回、新たに小豆島町、土庄町、和歌山県高野町、奈良県明日香村が選出されました。

3・選定基準

文化・自然資源

文化資源の振興・保全

経済分野の持続可能性

社会分野の持続可能性

環境分野の持続可能性

観光開発と
バリューチェーンの強化

観光分野のガバナンスと
優先順位付け

アクセス・インフラ

公衆衛生、安心・安全

4・各町の特徴的な資源や取り組み

土 庄 町

地域資源を活用した持続可能な観光まちづくりを推進するまち



パワースポットとして
注目されている『重岩』



複雑な迷路のように入り組む
レトロな街並み『迷路のまち』



国の重要有形民俗文化財の
『肥土山農村歌舞伎』

小 豆 島 町

海を通じ運ばれ、人々の暮らしに育まれた多様で豊かな産業と文化のまち



約1,300万年前の火山活動で
創られた名勝・寒霞溪



地域の人々により、約350年の
歴史を紡ぐ中山農村歌舞伎



「誰もが楽しめる小豆島」
～ユニバーサルビーチ～

5・島内2町が受賞の意義

小豆島町と土庄町は、2024年に「小豆島観光ビジョン」を共同策定し、「観光により消費される島ではなく、観光により持続できる島」を目指し、「島はひとつ」で持続可能な観光に取り組んでいます。2町がともにベスト・ツーリズム・ビレッジに認定されたことは、これまで、今も、島全体が自然・文化・暮らしなどの調和を大切に守りながら、積み重ねた努力や成果が国際的に評価された証です。この受賞を更なる契機として、「島はひとつ」として誇りや一体感を高め、未来に向かって「持続可能な島づくり」を進めます。